

区の予算を使って  
こんな事業に取り  
組んでいきます

# 令和6年度 東住吉区の主な取り組み

【資料2-1】

～「子どもが輝き、みんながしあわせなまち」をめざして～

東住吉区  
令和6年度予算

10億2,059万円

区長自由経費  
4億7,145万円

区長の裁量のもと区役所が実施する事業にかかる経費

区シティマネージャー

自由経費  
5億4,914万円

道路維持補修や公園整備、局が実施する事業のうち、区長が区シティマネージャー（区CM※1）として指示等を行い実施する事業の経費

※1・・・区の特性に即した施策を総合的に展開するための職として設置しています。

**PICK UP!**

## →まちづくりビジョン推進事業（1,112万円）

まちづくりビジョンで示した4つのめざす暮らしのあり方「都心にほど近い、便利な暮らし」・「穏やかで地に足ついた、ゆとりある暮らし」・「農とスポーツのある、健康的な暮らし」・「長居公園のある暮らし」の実現に取り組みます。

針中野駅・長居公園エリアでは、地域の活性化に向けた会議体を運営し、公民連携の取組を進めます。矢田駅周辺では、住民と共に地域の魅力を発信するなど、エリア価値の向上に向けた取組を戦略的に進めます。

## →こども家庭センター

すべての妊産婦、子育て世帯、こどもへ切れ目や漏れのない包括的な相談支援等行います。また、支援を要するこどもや妊産婦等の声を丁寧に聴き取り、ニーズに基づいた支援計画（サポートプラン）を一緒に作成することにより、信頼関係を構築します。

東住吉区では、母子保健担当と児童福祉担当が連携、協働を深めることで、それぞれの専門性を活かした一体的な支援を実施します。

### みんなで子どもを育てる まちづくり

#### →未就学児のための子育て支援事業（502万円）

子育てに関する潜在的なリスクの減少を目的に、未就学児を対象とした訪問や面談を通じて状況を把握し、必要な支援を行います。

#### →出産・育児総合サポート事業（456万円）

出産後の養育者の孤立感や育児不安を軽減し、妊産婦期から学童期を迎えるまでの間、切れ目のない支援を行える体制を整備します。

#### →スクールカウンセラー事業【区CM】（1,975万円）

中学校や小学校にスクールカウンセラーの配置及び派遣を行うことでカウンセリング機能の一層の充実を図ります。

### みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり

#### →防災力向上事業（506万円）

自主防災組織の機能強化と区民の防災意識の向上を図るとともに、地域防災活動の支援や区職員への訓練の実施、避難支援が必要な方に対する個別避難計画の作成等により、地域防災力の向上と区災害本部の機能強化に取り組みます。

#### →東住吉健康づくり事業（348万円）

特定健診・がん検診の受診勧奨や骨折予防講座を実施することにより、「健康で、安心して老いていける、みんなで健康づくりに取り組んでいるまち」をめざします。

### みんながつながるまちづくり

#### →地域活動協議会補助事業（3,955万円）

地域活動の活性化をはかるため、地域活動協議会（※2）の活動を支援します。

※2・・・おおむね小学校区を基本とする地域で、地域を構成する団体や住民等の幅広い参画により、地域運営、地域課題の解決を行うしくみとして設立されています。

#### →東住吉区コミュニティ推進事業（区民相互への交流活動へのサポート）（672万円）

地域コミュニティの活性化を目的に、区民フェスティバルや各種スポーツ大会などのイベントを実施します。